

令和元年度 決算公告

令和元年度（令和2年3月31日現在）貸借対照表

（単位：千円）

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	1,337,064	保険契約準備金	696,958
預貯金	1,337,064	支払備金	96,426
有形固定資産	9,996	責任準備金	600,532
建物	9,703	代理店借	97,939
工具器具備品	292	再保険借	473,494
無形固定資産	98,042	その他負債	241,148
ソフトウェア	97,673	未払法人税等	58,582
商標権	368	未払費用	42,158
代理店貸	302	前受収益	43,075
再保険貸	429,512	預り金	94,553
その他資産	415,704	仮受金	2,778
未収金	217,993		
未収保険料	135,040	負債の部 合計	1,509,541
前払費用	59,908	(純資産の部)	
その他の資産	2,761	資本金	250,000
繰延税金資産	111,227	資本剰余金	250,000
供託金	40,000	資本準備金	250,000
		利益剰余金	432,309
		繰越利益剰余金	432,309
		株主資本 合計	932,309
		純資産の部 合計	932,309
資産の部 合計	2,441,850	負債・純資産の部 合計	2,441,850

- (注) 1. 有形固定資産の減価償却は、定率法により行っております。
2. 無形固定資産の減価償却は、定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年以内）にもとづく定額法によっております。
3. 有形固定資産の減価償却累計額は3,443千円であります。
4. 消費税等の会計処理は税込方式によっております。
5. 金融商品に関する注記
- (1) 金融商品の状況に関する事項  
当社の資金運用については預貯金又は、国債に限定しております。
- (2) 金融商品の時価等に関する事項  
令和2年3月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額についてのとおりであります。

(単位：千円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 現金及び預貯金	1,337,064	1,337,064	-
(2) 再保険貸	429,512	429,512	-
(3) 未収金	217,993	217,993	-
(4) 未収保険料	135,040	135,040	-
(5) 供託金	40,000	40,000	-
(6) 代理店借	97,939	97,939	-
(7) 再保険借	473,494	473,494	-
(8) 未払費用	42,158	42,158	-
(9) 前受収益	43,075	43,075	-
(10) 預り金	94,553	94,553	-

- (注) 金融商品の時価の算定方法  
当社が保有する金融商品のうち重要性があるものは上記表のとおりですが、これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから当該帳簿価額によっております。

6. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務
- |      |           |
|------|-----------|
| 金銭債権 | 45,476 千円 |
| 金銭債務 | 1,783 千円  |
7. 当期末における責任準備金の内訳は次のとおりであります。
- |                     |            |
|---------------------|------------|
| 普通責任準備金（出再責任準備金控除前） | 761,244 千円 |
| 同上にかかる出再責任準備金       | 210,878 千円 |
| 差引（イ）               | 550,366 千円 |
| 異常危険準備金（ロ）          | 50,165 千円  |
| 計（イ＋ロ）              | 600,532 千円 |
8. 税効果会計に関する注記  
繰延税金資産の総額は、111,227千円であります。  
繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳は、責任準備金超過額（初年度収支残）99,493千円  
IBNR備金6,296千円、異常危険準備金1,652千円であります。
9. 1株あたりの純資産額は18,646円18銭であります。
10. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

令和元年度

〔平成31年4月1日から  
令和2年3月31日まで〕

損益計算書

(単位：千円)

科目	金額
<b>経常収益</b>	<b>3,665,434</b>
保険料等収入	3,665,423
保険料	2,212,944
再保険収入	1,452,478
回収再保険金	224,886
再保険手数料	1,105,485
再保険戻戻金	137,003
その他再保険収入	△ 14,896
<b>資産運用収益</b>	11
利息及び配当金等収入	11
<b>経常費用</b>	<b>3,443,179</b>
<b>保険金等支払金</b>	<b>2,064,744</b>
保険金等	321,266
解約戻戻金等	194,395
再保険料	1,549,082
<b>責任準備金等繰入額</b>	<b>181,855</b>
支払備金繰入額	25,212
責任準備金繰入額	156,642
<b>事業費</b>	<b>1,196,578</b>
営業費及び一般管理費	1,119,242
税金	12,641
減価償却費	64,694
<b>経常利益</b>	<b>222,255</b>
<b>税引前当期純利益</b>	<b>222,255</b>
法人税及び住民税	90,847
法人税等調整額	△ 29,564
<b>当期純利益</b>	<b>160,972</b>

(注) 1. 関係会社との取引による費用総額は21,469千円であります。

2. (1) 正味収入保険料は591,573千円であります。  
 (2) 正味支払保険金は96,380千円であります。  
 (3) 支払備金繰入額(△は支払備金戻入額)の内訳は次の通りであります。  
 支払備金繰入額(出再支払備金控除前) 146,497千円  
 同上にかかる出再支払備金繰入額 121,284千円  
 差引 25,212千円  
 計 25,212千円  
 (4) 責任準備金繰入額(△は責任準備金戻入額)の内訳は次のとおりであります。  
 普通責任準備金繰入額(出再責任準備金控除前) 313,612千円  
 同上にかかる出再責任準備金繰入額 170,755千円  
 普通責任準備金繰入額 142,857千円  
 異常危険準備金繰入額 13,785千円  
 計 156,642千円  
 (5) 利息及び配当金収入の資産源泉別内訳  
 預貯金 1,337,064千円

3. 1株あたりの当期純利益は3,219円44銭であります。

4. 関係当事者との取引

(1) 親会社

(単位：千円)

属性	会社等の名称	決議権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	大東建託株式会社	100%	業務委託	出向負担金および代理店の紹介等	21,469	未払費用	1,783

(2) 兄弟会社等

属性	会社等の名称	決議権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
親会社の子会社	大東コーポレートサービス株式会社	—	業務委託	業務委託料	11,316	未払費用	764
親会社の子会社	大東建託リーディング株式会社	—	事務所賃借	事務所家賃	4,165	代理店借	—
親会社の子会社	ハウスコム株式会社	—	当社保険代理店	保険代理店手数料	232,712	代理店借	26,651
親会社の子会社	ハウスペイメント株式会社	—	業務委託	保険料決済代行	16,092	未払費用	2,002
親会社の子会社	大東建託パートナーズ株式会社	—	経営管理、当社保険代理店	役員報酬および出向負担金	98,892	未払費用	11,505
				保険代理店手数料	151,721	代理店借	14,978

※役員報酬・出向負担金は出向元との確認書に基づき金額交渉のうえ決定しております。  
 事務所家賃は、市場相場を勘案し、交渉のうえ決定しております。業務委託料・帳票印刷  
 保険代理店手数料等の取引条件は市場実勢を勘案し、交渉のうえ決定しております。  
 保険料決済代行の取引条件は市場実勢を勘案し、交渉のうえ決定しております。

5. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。